

図書館へ行こう！

発表！校内読書旬間記念・2018読書に関する標語大賞

大賞(中)	ひらく、ひらける、別世界	3-3	馬竈 七海
大賞(高)	ペンは剣よりも強し、本は楯よりも堅し。	3 B	佐々木 耕

入 賞 作 品 一 覧		
本は永遠の先輩	1-1	大川 佳楓
運命の本、探し出せ！	1-2	荒川 奈穂
なにかあったら本を読め！！	1-3	永友 琢翔
そうだ、読書しよう。	2-1	関 大和
ひまさえあれば、本と一緒に	2-2	瀬戸口 羽奈
朝読書、昼読書、夜読書	2-3	竹之内 空
輝け未来の読書人よ。	3-1	日高 光
わたしの一冊、わたしの一行。	3-2	桑水 向日葵
読書とは 一冊ごとの ころろ旅	教員の部	黒岩充秀先生
知りたいを知る。読みたいを読む。	1A	原田 一輝
細胞レベルに本読んでる？	1B	寺原 郁乃
私を変えた奇跡の一冊	1C	児玉 純奈
読んで損することは無いだろ？	1D	貴島 李伽
晴読雨読	2A	荒川 孝志朗
花より団子より読書	2B	藤並 優衣
僕が後悔していることは本を読まなかったことだ。	2C	高森 瑠菜
本で栄養満点♪	2D	田村 莉穂
本気の読書、100冊目。	3A	原田 馨心
コツコツ読むことが勝つコツ	3C	和田 颯太
読むしかねえ	3D	中山 青空

読書に関する標語審査会へ報告

日時：十月十二日放課後

審査会場：図書館閲覧室

高校図書委員会が中学生の標語を、中学図書委員会が高校生の標語をそれぞれ審査。

〈審査方法〉… すべての応募作品一枚一枚を委員全員が読み、校内読書旬間に

ふさわしい標語に一人1点ずつ点数を入れていく加点法。

第3回定期テスト終了後の放課後、図書館に委員が全員集合

して標語審査会をおこないました。今年は「カモンバイビー図書館」「読書、半端ないって！」「読書王に俺はなる」といった流行語にちなんだ言葉や、「Phoneより本」などが数々寄せられたなかで、大賞に選ばれた標語は **3-3馬竈さん・3B佐々木君** です。おめでとうございます！！ その他入賞作品は、上記の表に紹介しています。今年もたくさんのご協力ありがとうございました。



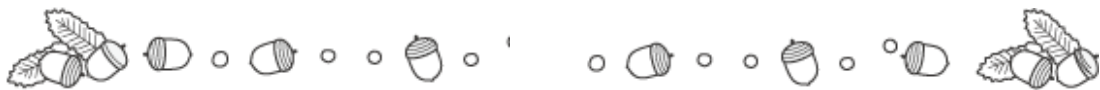
新聞、読んでいますか。～校内読書旬間によせて～

テレビ、新聞、ラジオ、インターネット——みなさんは、日々のニュースや情報を何で見聞していますか？

今年1月、「新聞通信調査会」が全国5000人の男女を対象に「メディアに関する全国世論調査」を行いました。その結果によると、ネットでニュースを読む人の割合（71.4%）が、新聞（朝刊）で読む人の割合（68.5%）を、調査を始めた平成22年度以降、初めて上回りました。新聞とネットは全く違うもので、新聞は一覧性が高く、見出しのサイズでニュースの重要度が示されています。また、確かな取材のもとに記事が作成されているという揺るぎない信頼感を持って情報に臨むことができます。一方でネットはどこにいても情報を得られますが、あらゆる人が手軽に情報を発信しているため、情報を見極める能力が必要です。この秋、みなさんももっと新聞を開いてみましょう。

新聞記事の中でも、新聞社それぞれ独自の考えを表しているのが「コラム」と「社説」です。新聞の一面目に載っているコラムは、八百字（原稿用紙二枚）程度の文章量ながら内容がとても簡潔にまとめられていて、大学入試の問題文に採用されることがあることはよく知られています。今日紹介するのは、最近の毎日新聞の「コラム」「余録」と、朝日新聞のコラム「天声人語」。いずれも読書や本に関するお話です。

2018.10.15 毎日新聞コラム「余録」貼付欄



2018.10.14 朝日新聞コラム「天声人語」貼付欄